

会 議 録

会 議 名 称	平成23年度 第2回伊達市立図書館運営協力会会議		
開 催 日 時	平成23年10月6日(木) 13時30分～15時00分		
開 催 場 所	伊達市立図書館 2階 視聴覚室		
出 席 委 員	伊達市立図書館運営協力会委員 7名(欠席者3名)		
事 務 局	伊達市教育委員会教育部図書館		
公開・非公開の別	公	開	傍 聴 者 無 し

【会議の概要】

議 題

(1)伊達市立図書館運営協議会テーマについて

- 会 長～テーマの選定等についても、2年の任期でありゆっくり取り組んでもいいのではと考えている。
- 委 員～運営協力会の設置要綱や、例えば提言は必ずしも毎年行わなくてもいいのでは、等の協力会のあり方について検討すべきではないだろうか。
- 委 員～提言書を出したことについての具体的な検討がなされているだろうか。また、協力会の議論と図書館の議論が一緒になっていないのではないだろうか。
- 会 長～以前何を言っても提言しても何も反応がない。何を言ってもだめなのではないだろうかという趣旨のことも言われた。
- 委 員～市民の代表として発言は当然すべきことではないだろうか。第三者評価ということも大事なことである。
- 委 員～協力会としての独自性を保つことも大切である。
- 委 員～今年度から関わりを持つにあたり、所属団体での意見などを聞いていても二階への高齢者や子どもの昇降の安全の問題、車椅子での対応など様々な問題点がある。そして図書館は人の集える場所として大切である。
- 委 員～市民の皆さんはまだまだ不便と考えているのではないだろうか。
- 委 員～平成19年度より提言のなかでいろいろ申し上げているが、必要なことはあえて言い続けてもいいのではないだろうか。
- 委 員～もっと踏み込んでもいいのではないか。電子書籍や本だけでなくDVD、CD、映画会など検討してもいいと思う。
- 委 員～図書館にはもっと充実して欲しいし、市の予算のことをあまりに考えすぎなくてもいいのではと思う。
- 委 員～提言のための4回の会議ではなく、2年かけても協力会としての論議を深めてゆくということも大切である。
- 会 長～今年度末に提言ということに拘らず、提言書は2年の任期の中で提出することとし、必要なことがあれば要望、意見としてあげてゆきたい。任期中残る6回の会議の計画を立てるので次回提案したい。

- 委員～協力会の意見などは、図書館概要に反映するという方法もあるのではないか。
- 委員～以前のアンケート結果の詳細資料など提供してもらい、市民の声も参考としたい。
- 会長～今回はハード面の検討を考えていたが、アンケート集計などの参考資料も提供願いたいソフト面の検討としたい。

【その他】

次回開催日程について

開催日時～平成23年11月25日(金) 13時30分